

NAVISWISS KNEE 人工膝関節置換術のための ナビゲーションシステム

☒ NAVISWISS

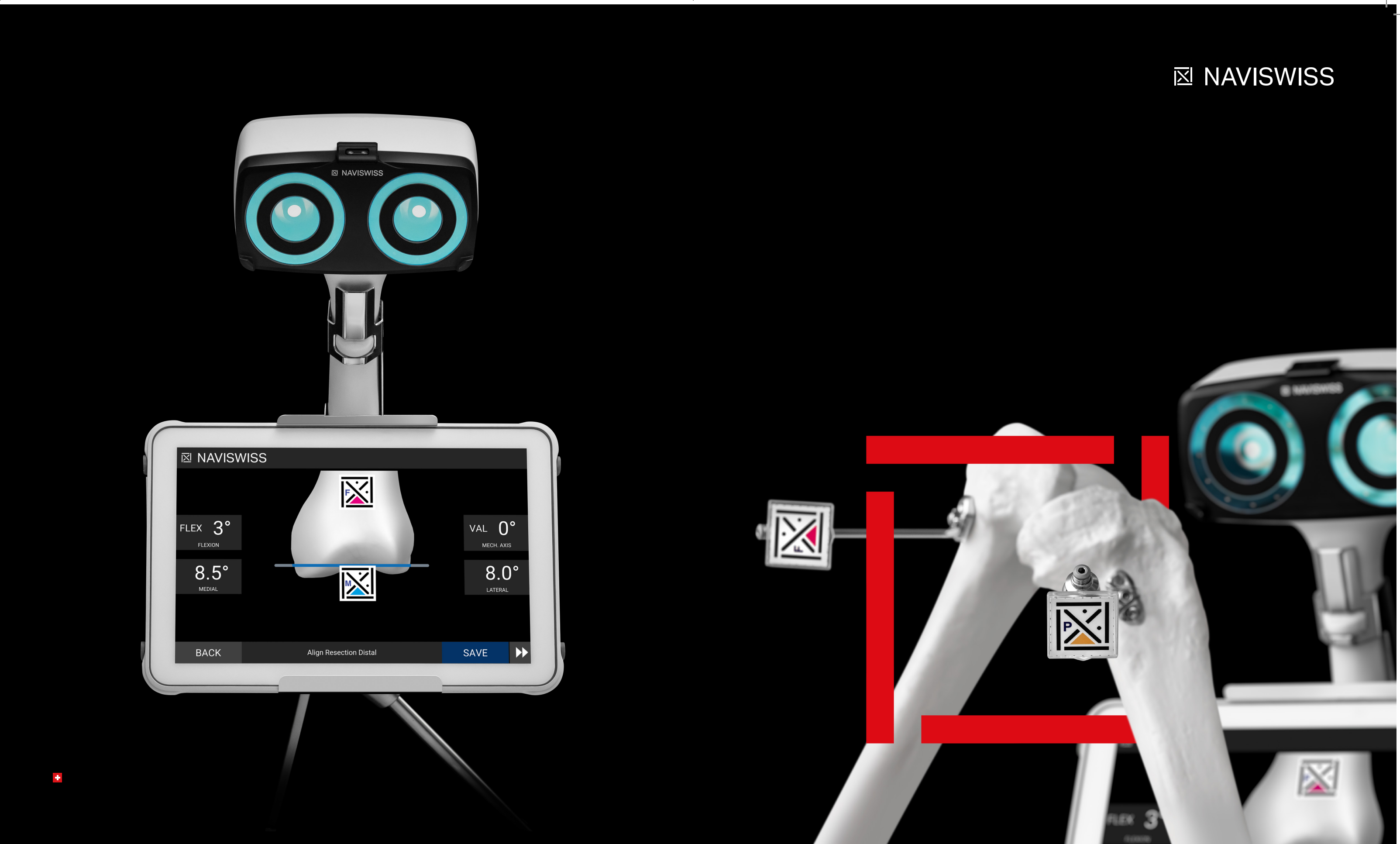
精度の向上と高い汎用性

- 柔軟性の向上
手術手順を自由にカスタマイズできるので、各種手術手技に対応します。
- 高い汎用性
Naviswiss Kneeは、各社の主な膝関節インプラントシステムとの互換性があります。
- 精度の向上
皮切内にNAVIタグを配置することで、簡単に高い精度の計測ができます。
- 安全性を優先
放射線被ばくがないため、患者さんと医療従事者の安全を守ります。

 **SMART**
Naviswiss Systemは独自の技術によりスマートかつユーザーフレンドリーなシステムで、人工膝関節置換術を簡素化し、より精度の高い手術の実施を支援します。

 **SMALL**
Naviswiss Systemは、他の支援技術に代わる費用対効果の高い選択肢を提供します。手に持って操作できる小型のデバイスは低侵襲手技を容易にし、手術室に過大な設備を置く必要がありません。

 **ACCURATE**
精度が要求される場面では、正確さが最優先されます。スイスで開発されたNaviswiss Systemは外科医をサポートし、手術結果を向上させ、患者のリスクを低下させる可能性があります。



 **KYOCERA**

販売元
京セラメディカル株式会社
本社 京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地 〒612-8450

製造業者: Naviswiss AG (スイス)
認証番号: 301AHBZ100020000
販売名: Naviswissシステム
選任製造販売業者: AJMD株式会社
一般的名称: 手術用ナビゲーションユニット
特定保守管理医療機器

NAVISWISS KNEE

NAVISWISS SYSTEM

各種ソリューションに対応可能な 汎用プラットフォーム

Naviswiss社では、人工関節置換術のナビゲーションをよりスマートにすることを目指しています。スイスで設計、製造されたNaviswiss Systemは、人工関節置換術のナビゲーションをよりスマートにすることを目指しています。Naviswiss Systemは、Naviswiss Knee、Naviswiss Hip、Naviswiss Hip CTなどが搭載されている包括的なプラットフォームです。

ビジョンを実行する

外科医は自らの技術とNaviswiss Systemを組み合わせることで人工関節置換術における優れた骨切り精度を実現できます。

Naviswiss Systemは、軽量かつ高速の処理速度で、優れた快適性と操作感を提供します。シンプルかつ直感的なユーザーインターフェースを採用しました。

リアルタイムの赤外線測定により、常に見やすい画像を表示することができます。

これらのシステムは、すべてNaviswiss社で開発しています。

外科医の技術と調和しながら、人工関節置換術の未来を築いていきます。



高い精度を簡単に スムーズな手術のための 効率的なNAVISWISS KNEE

ExpressワークフローとAdvancedワークフローの両方を備えた解剖学的ランドマークベースのKnee Navigationで、重要なパラメータを正確に導き、スムーズな手術を実現します。

01 EXPRESSワークフロー

Expressワークフローでは、屈曲、伸展、内反、外反角度などの重要なパラメータを迅速かつ正確にナビゲートします。大腿骨および脛骨の切除を最小限の手間で調整できます。

02 ADVANCEDワークフロー

Advancedワークフローを使用すると精度が向上します。解剖学的ランドマークを登録することで、より多くの情報が得られ、内側および外側の切除量を評価できます。



Naviswiss Kneeのワークフローは、各社の主なインプラントシステムと互換性があります。

- 術前と術後の関節可動域を比較し、屈曲と伸展、内反と外反のアライメントが確認できます。
- カットガイド固定後、直感的な操作で±10°の範囲で屈曲と伸展、内反と外反のパラメータが調整できます。
- 大腿骨カットガイドを基に、後方傾斜、内外反、骨切り量の調整が可能なため、髄内ロッドは不要となります。
- 皮切内に固定可能なNAVIタグにより、侵襲を最小限に抑えることを支援します。
- 骨切後、骨切り面の精度検証を行うことで、ワークフローの信頼性を向上できます。
- ワンクリックで手術結果レポートを簡単に作成できます。

